

ネクストふくい観光ビジョンに基づく主な施策の実施状況

■ 目標値と現状値

目標	策定時の値 (令和5年)	令和6年	現状値 (令和7年)	目標値 (令和11年)
(1)観光消費額(旅行者が観光地域内で消費した金額)※福井県観光客入込数 【基本理念の実現に必要な最重要目標】	1,225億円	1,513億円	(R8.6月公表)	1,700億円
(2)観光客入込数(県内観光地域を訪れた旅行者の人数)※福井県観光客入込数	1,760万人	2,069万人	(R8.6月公表)	2,100万人
(3)宿泊者消費単価(宿泊旅行者1人が1度の旅行で消費した金額)※福井県観光客入込数	21,587円	24,913円	(R8.6月公表)	27,000円
(4)県内宿泊者数(福井県内に宿泊した旅行者の人数)※観光庁宿泊旅行統計調査	324万人	403万人	387万人 (速報値)	450万人
(5)外国人宿泊者数(福井県内に宿泊した外国人旅行者の人数)※観光庁宿泊旅行統計調査	6.5万人	9.2万人	11.0万人 (速報値)	40万人

参考指標【基本理念の実現のため向上が必要と考える指標※1】	策定時の値(令和5年)	現状値(令和7年)
(1)来訪者満足度※福井県観光連盟アンケート	52%	54%※2
(2)住民による地域推奨度※福井県観光連盟アンケート	45%	44%※3

※1 定量的には評価・検証が明確化できない指標を参考指標として設定し、本ビジョンの目指す姿に向かって取組みが進んでいるか、その効果を確認していく指標とする。

※2 令和8年1月調査 直近1年間に本県に旅行経験がある人のうち、7段階評価で上位2段階(大変満足、満足)を回答した人の割合

※3 令和8年1月調査 「地域を県外の人に自信を持って勧められる」人の割合 この割合が高まることによって県民幸福度の向上に寄与することが期待できる。

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

①「面」で楽しむ観光地づくり

■六呂師高原キャンプ場オープン

「SORA to DAICHI（ソラトダイチ）」

令和7年7月19日オープン



SORA to DAICHI

- ・ オープンからR 8年2月までに県内外から約2,800人がキャンプ場利用
- ・ 初の音楽フェスも開催し2日間で六呂師高原に約9,000人が訪れるなど
新たな賑わいを創出

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

①「面」で楽しむ観光地づくり

■一乗谷朝倉氏遺跡全体で文化観光を推進

- ・越前朝倉万灯夜 (R7.8/24~25) に合わせたナイトミュージアム
- ・一乗谷文化祭 (R7.10/11~12) での歴史体感イベント

⇒博物館入込数は開業前と比べ6%増 (R5年:15.7万人→R7年速報値:16.7万人)



越前朝倉万灯夜



一乗谷文化祭

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

②宿泊先として選ばれる観光地へ

■旅の目的となる上質な宿泊施設等の整備を支援

R7年度は3月末までに18件（R2から累計138件）のリニューアル等を支援



若狭の海を満喫できるサーフホテル



町屋を改修した一棟貸しの宿

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

②宿泊先として選ばれる観光地へ

■ホテル誘致

- ・ 宿泊・周遊推進室を設置しホテル誘致強化、**延べ94社**に営業（R7年度）
- ・ 室設置後最初の大型案件として**星野リゾートのあわら温泉街進出**が決定
- ・ R9年度末までに宿泊収容人数が**2,500人分増加**見込み



セントピアあわら

ホテル進出予定地（出典：国土地理院（地理院タイルを加工して作成））

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

③スポーツツーリズム・文化芸術観光の聖地に

■若狭湾サイクリングルートへの整備

- ・サイクリスト受入環境やレンタサイクルの整備等支援（R7年度：10件）
- ・インバウンド向けモニターツアーを実施

参加した旅行事業者が台湾、シンガポールからのツアーを企画中



サイクリストに優しい宿



インバウンド向けモニターツアー

1. 価値を高める

(1)クオリティーと消費単価を高める

③スポーツツーリズム・文化芸術観光の聖地に

■地域の文化を新たな魅力として発信

- ・「ふくい文化創造センター」を県文化振興事業団に開設（R7年4月）

⇒専門スタッフが、地域住民と協働するワークショップなど県民主体の文化芸術活動の担い手に

対する助言・相談対応等の伴走支援を行うことにより、地域の新たな価値創造と魅力発信を促進

（支援件数 R6年度:349件 → R7年度:約400件）



さばえまつり実行委員会



福井芸術・文化フォーラム



嶺南地域映像文化醸成プロジェクト

1. 価値を高める

(2) ブランド力に磨きをかける

① 地域ブランドにストーリー性を

■ 伝統工芸産地の受入体制強化

- ・ 「伝統工芸×食」を楽しむイベント「Food & Craft Restaurant」を開催
- ・ 専門ガイド3名をR5年度から育成、伝統工芸産地への呼び込みを促進
⇒ R7年度は約30回（R5年度から累計約90回）のツアーでガイドを実施



イベント「Food & Craft Restaurant」



専門ガイド研修



FAMツアー

1. 価値を高める

(2) ブランド力に磨きをかける

① 地域ブランドにストーリー性を

■ 温泉ブランドの推進

- ・ 「温泉文化」をユネスコ無形文化遺産の提案候補に選定 (R7年11月)
- ・ 2025年度「にっぽんの温泉100選」(観光経済新聞社主催)
あわら温泉が全国7位 (2024年度23位から大きく上昇)



あわら温泉イメージ

1. 価値を高める

(2) ブランド力に磨きをかける

② MICE、教育旅行はふくいで

■ MICE・教育旅行の推進

- ・ コンベンション誘致支援

⇒ 開業前から約35%増加（開催件数 R5年度:80件 → R7年度:108件）

- ・ 教育旅行の民泊受入を推進

⇒ 開業前の約3倍に増加（受入状況 R5年:5校685人 → R7年:15校1,949人）

- ・ 修学旅行商談会を実施

さらなる誘致に向け関東圏、関西圏、中京圏の
学校にPRを実施



修学旅行商談会の様子

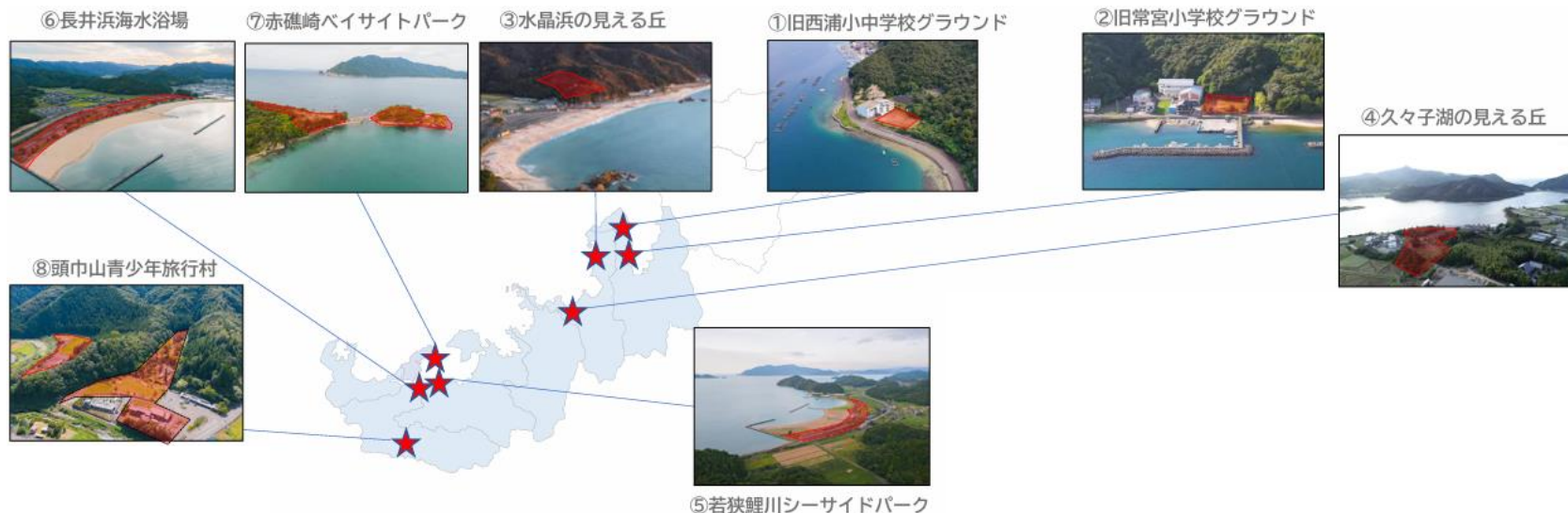
2. 未来につなげる

(3) 観光投資でさらに稼ぐ

① 投資が投資を呼ぶ好循環を

■ 若狭湾プレミアムリゾート構想

- ・ 民間事業者から高級リゾートホテル・オーベルジュなど客単価の高い宿泊施設などの投資計画を募集
- ・ R7年6月までの第1回募集では3件で優先交渉権者を選定
- ・ R7年11月から3月まで第2回募集中



2. 未来につなげる

(3) 観光投資でさらに稼ぐ

② 観光DXのさらなる推進

■ 生成AIの活用

- ・ F T A S に公開している観光オープンデータを生成AIで自動分析し観光事業者等にレポートを配信する実証事業を実施 (R7.10~R8.2の期間に143者参加)
⇒ R8年度から本格運用を開始し観光事業者の活用を促進

あわら温泉 2026年2月 月次レポート詳細分析

エグゼクティブサマリー

総売上: 前年同月比 +10.3%

需要ボリューム拡大により売上大幅伸長



組合データ (10施設) KPI分析

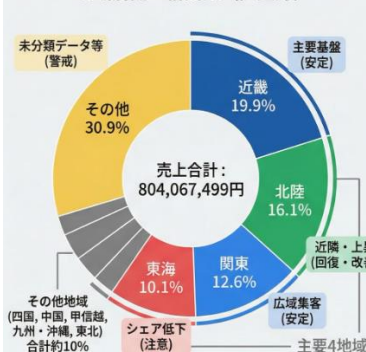
指標	2025年2月	2026年2月	前年同月比
総売上	730,747,138円	805,655,349円	+10.3%
予約件数	6,331件	6,883件	+8.7%
人泊 (人数)	23,798人	25,278人	+6.2%
室数	7,729室	8,843室	+14.4%
泊数	6,625泊	7,164泊	+8.1%
室稼働率 (OCC)	47.9%	54.8%	+14.4%
平均客室単価 (ADR)	94,546円	91,107円	-3.6%
RevPAR	45,309円	49,954円	+10.3%
客単価	30,706円	31,872円	+3.8%

売上増減の要因整理



あわら温泉 地域別売上構成分析

地域別売上構成比 (直近月)



分析コメント: 主要4地域で約6割を占める一方、「その他」が3割超と大きく、データの分類改善が重要課題。

主要4地域 月別構成比推移 (直近12か月)



分析コメント: 近畿は通期で安定した最重要マーケット。直近で北陸の比重が高まる一方、東海のシェアが縮小しており、攻勢余地が生じている。

あわら温泉 月次レポート サマリー

当月の売上: 好調 (量で稼ぐ)



結論: 「量で稼ぐ」戦略が奏功

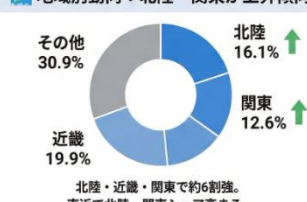
※平均客室単価は-3.6% (赤字)と下落も、ボリュームでカバー

稼働状況: 稼働重視が収益寄与



稼働率の大幅改善が、単価調整を補い収益増へ

地域別動向: 北陸・関東が上昇傾向



移動年計トレンド&総括



2. 未来につなげる

(4) 持続可能な観光地づくりを進める

① 県内全域での持続的な発展に向けて

■ 地域の観光を担うプレイヤー支援

- 外国人旅行者が飲食を伴うガイド付き散策サービスの開発等、新規コンテンツ開発やブラッシュアップを行う事業者を支援
支援件数 R6年度：9件 → R7年度：12件



対象年齢 20歳～
所要時間 約3時間～
予約人数 2人～5人

受付期間外

A Mikuni-Exclusive Experience: Sea x Sunset x Gourmet — A Special Summer Tour
This is a one-of-a-kind summer tour available only in Mikuni, where the sea, sunset, and cuisine come together in perfect harmony.
Enjoy the breathtaking sunset at Mikuni Port, selected as one of Japan's Top 100 Sunsets, take a guided walk along the Important Cultural Property Mikuni Port Breakwater, and then hop between seaside Japanese restaurants, beach huts, and cafés or bars.
A truly luxurious, summer-only experience.
As the guide carefully selects the best three venues based on the atmosphere of the day and business conditions, you can experience
"Mikuni at its most delicious—right here, right now."



対象年齢 20歳～
所要時間 約3時間～
予約人数 2人～5人

受付期間外

★ Savor the Culture of Mikuni Port ★
Mikuni developed through Kitamae-bune maritime trade, absorbing influences in seasonings and food culture from across Japan.
Begin the tour by enjoying seasonal local fish sushi, sashimi, and small regional dishes, while your guide clearly explains topics such as the original form of sushi, traditional sushi vendors' songs, and the unique food culture of a port town.
With the scent of the sea in the air, this is a moment to connect with the very roots of Mikuni Port's culinary heritage.

外国人旅行者向けガイド付き散策サービスのHP画面

2. 未来につなげる

(4) 持続可能な観光地づくりを進める

② 持続可能な観光の実現に向けて再生型観光を強化

■ 地域の農林水産物や食文化を活かしたお土産等の商品化

- ・ 農村資源を活用した新商品を開発（R6年度:18件、R7年度:18件）



米粉かりんとう



石がたりをイメージしたメロンパン

2. 未来につなげる

(4) 持続可能な観光地づくりを進める

② 持続可能な観光の実現に向けて再生型観光を強化

■ 観光危機管理の推進

「福井県観光危機管理セミナー」の開催（R7年12月）

- ・ 観光事業者や市町等に、観光危機管理（土地勘の無い観光客への的確な避難誘導や情報発信など）について考える機会を提供
- ・ 観光事業者、観光協会、宿泊事業者、DMO、市町等71名が参加

「福井県観光危機管理指針」を策定（R8年3月）

- ・ 本県が市町、観光関連団体、観光関連事業者の各主体に対し期待する観光危機管理上の役割と自発的な行動を明確化させた指針を策定

2. 未来につなげる

(4) 持続可能な観光地づくりを進める

③ 観光を支える、地域に根差した人づくり

■ 観光人材を育成する「福井県観光アカデミー2025」の開催

○ 観光ビジネス創造コース

- ・ 観光関連事業者18名が参加
 - ・ インバウンド向けコンテンツを造成する実践型プログラム
- ⇒ 地域の生活文化を体験できる“微住”をテーマにした滞在商品など
地域特性を活かした商品を開発（18件）

○ 観光地域づくり基礎コース

- ・ 市町職員等46名が参加
- ・ 観光の基礎知識を学ぶ講義



観光アカデミーの様子

3. 世界に選ばれる

(5) 全国・世界に心惹かれる情報を届ける

① ターゲットに合わせた誘客プロモーションの展開

■ 大阪・関西万博を契機とした誘客プロモーション

・ 福井県ゾーン「恐竜王国福井」には40万人以上※が来場

※併設の多目的エリアで開催した市町との共同イベント含む

⇒ 展示物をこども家族館（おおい町）に移設し万博後も誘客に活用



関西パビリオン福井県ゾーンの様子

3. 世界に選ばれる

(5) 全国・世界に心惹かれる情報を届ける

① ターゲットに合わせた誘客プロモーションの展開

■ 首都圏、東北地域での誘客プロモーション

- ・ 首都圏北部での巡回キャラバンや東京、大宮、仙台駅等での出向宣伝等

⇒ 東京・大宮・仙台3駅の来場者数：R7年度76,281人（R6年度70,664人）



JR仙台駅出向宣伝の様子



福井県物産展の様子

3. 世界に選ばれる

(5) 全国・世界に心惹かれる情報を届ける

① ターゲットに合わせた誘客プロモーションの展開

■ 県の新キャッチコピー決定

「いいとこ、掘りだくさん。」

掘れば掘るほど、魅力が溢れてくる福井県らしさを表現

⇒ 3月末にロゴマークを公表

キャッチコピーとともに、県の新しいイメージとして全国に発信



3. 世界に選ばれる

(5) 全国・世界に心惹かれる情報を届ける

② インバウンドに刺さる情報・体験を

■ 多言語観光情報サイト「DISCOVER FUKUI」を公開

- ・ R7年10月全面リニューアル（言語：英語、繁体字、フランス語）

⇒ リニューアル前後の平均アクセス数は約7倍以上

（リニューアル前 約3,200/月 → 後 約25,000/月）



**DISCOVER
FUKUI**

Official Travel Guide



（「DISCOVER FUKUI」 仏語ページの一部）

3. 世界に選ばれる

(6) インバウンド目線で攻める

① 広域での周遊観光を

■ JRや他県との連携

- JR連携：高輪ゲートウェイTSCでの情報発信（R7.11～12月）
⇒自治体としては福井県が初めて実施
- 他県連携：旅行博共同出展（石川、富山、滋賀ほか）



(高輪ゲートウェイTSCでの情報発信)



(石川県と連携した旅行博出展（香港）)

3. 世界に選ばれる

(6) インバウンド目線で攻める

② 富裕層を呼び込む

■ 富裕層誘客促進

富裕層向けのコンテンツ開発や専門家の伴走支援等

⇒R7年度、富裕層向けコンテンツ5件・モデルコース2件を造成



(富裕層向け体験コンテンツ)



(富裕層向けモデルコース)

3. 世界に選ばれる

(6) インバウンド目線で攻める

③ インバウンドに快適な旅を

■ 受入環境の整備

- ・ インバウンドアドバイザーによる伴走支援、普及啓発セミナーの開催
- ・ インバウンドデスクによる相談対応、旅行会社と事業所のマッチング

⇒ 相談件数 R6年度 235件 → R7年度 270件以上



(インバウンドアドバイザーによる
事業者向けセミナー)



(インバウンドデスクによる旅行相談対応)

4. みんなが幸せになる

(7) 当事者として観光に関わる

① 県民の幸せ

- 県内のボランティアガイドの活動を支援
 - ・ 福井の語り部ガイド発表・交流会の実施
 - ・ 先進地視察研修会を実施（滋賀県、石川県）
 - ・ ガイド活動実績：R5年度 2,547件 → R6年度 2,726件

- ふくいの方言への愛着を推進
 - ・ 県民参加型の動画コンテストを実施
（R7年度応募：36件）
⇒ 優秀作品をHPで公開、県内外に広く
発信し方言の魅力とともに福井県をPR



(福井の方言動画コンテスト 授賞式)

4. みんなが幸せになる

(7) 当事者として観光に関わる

② 事業者の幸せ

■ DMOサミット・観光ネットワーク会議を開催 (R8.2)

- ・ 観光事業者・DMO・行政等70名が参加
- ・ 事業者の事例紹介や意見交換を通じて参加者のネットワーク形成を促進



DMOサミットの様子

4. みんなが幸せになる

(7)当事者として観光に関わる

③旅行者の幸せ

■生成AIによる観光プラン

- ・ふくいドットコムに生成AIによる観光プラン作成機能を実装
- ・簡単な質問に答えるだけでAIがおすすすめプランを提案
⇒昨年12月に実装し、1,000人以上が利用

福井の旅プラン、AIが作ります。

～ 好みを教えるだけで、あなただけのおすすめコースが完成！

～

Powered by FTEH (福を招く福井観光計画エンジン) β版

プラン1：静寂の祈りと歴史の息吹を感じる嶺北の旅

福井の象徴ともいえる歴史スポットと、地元で愛されるグルメを巡る落ち着いたプランです。

【午前】大本山 永平寺で心洗われるひとときは、深い森に包まれた「大本山 永平寺」を訪れてみてはいかがでしょうか。樹齢数百年の杉並木に囲まれた境内は、一歩足を踏み入れるだけで背筋が伸びるような清らかな空気に満ちています。

- ・ 楽しみ方：荘厳な建築物や美しい吾廬を眺めながら、ゆっくりと境内を散策してください。
- ・ 体験：坐禅体験なども行われています（※要事前予約）。
- ・ 訪問者の声：「静寂の中で自分を見つめ直すことができた」「四季折々の景色が素晴らしく、どの時期に来ても感動する」といった感想が多く寄せられています。

【昼食】永平寺門前で福井の味を堪能 参拝後は、永平寺門前の飲食店街で「永平寺そば」や「精進料理」を味わうのがおすすめです。福井名物の「越前おろしそば」は、ピリッとした大根おろしがアクセントになり、喉越しも爽やかです。

【午後】越前そばの里で食の文化に触れる 午後は「越前そばの里」へ足を延ばしてみましょう。福井の食文化を代表するそばの魅力を深く知ることができます。

- ・ 体験：そば打ち体験に挑戦して、自分で打ったそばをその場で味わうこともできます（※事前予約推奨）。
- ・ お買い物：併設のショップでは、そば菓子や地元の特産品が豊富に揃っています。

【夕方】道の駅 南えちぜん山海里で旅の締めくくり 一日の最後は「道の駅 南えちぜん山海里」へ。ここは福井の山海の幸が集まるスポットです。

- ・ グルメ：施設内のマーケットで、新鮮な農産物や「鯖のへしこ」などの郷土料理をお土産に選ぶのも楽しい時間です。

AIが提案した観光プランの例

令和8年度の主な取組み

1. 価値を高める

- ・東尋坊再整備 駐車場再整備、商店街リニューアル完了予定
- ・宿泊施設整備支援 新たに「温泉」の改修を支援対象に追加
- ・コンテンツツーリズム 福井が舞台のアニメやドラマ等の作品によるコンテンツツーリズムを推進

2. 未来につなげる

- ・ホテル誘致の強化 県観光連盟にホテル誘致の専門人材を配置
- ・閑散期の誘客対策 旅行会社からの助言に基づく市町の閑散期対策等の取組みを支援
- ・観光DXの推進 生成AIによる観光動向レポート配信の本格運用

3. 世界に選ばれる

- ・団体旅行誘致 訪問営業活動を台湾・香港以外にも拡大
- ・個人旅行拡大 JR西日本と連携した空港からの周遊プランの造成、SNSを駆使したプロモーション
- ・富裕層の誘客 新たに富裕層に特化した欧州での商談会に参加

4. みんなが幸せになる

- ・ふるさと教育の推進 ふるさと教育を充実し持続可能な地域づくりに貢献する人材の育成
- ・データ活用人材の育成 FTASの活用などビッグデータを活用できる観光人材の育成
- ・宿泊キャンペーン 宿泊旅行を促進し観光消費を拡大する「いいとこ、掘りだくさん。」キャンペーンの実施